

今夏、大阪城天守閣から豊臣秀吉と正妻、北政所（高台院）所用と伝わる名品が上田にやってきました。

秀吉が天下統一を果たした戦国時代末期は、美術史の上では「桃山時代」と呼ばれる開放的、かつ華麗な桃山文化が開花しました。

今展では、大阪城と上田城の友好城郭提携20周年を記念し、大阪城天守閣が所蔵する「高台寺時絵」と呼ばれる煌びやかな黒漆塗に金・銀で蒔かれた様々な調度品、鳳凰や菊桐文の豪華な武器武具、人々の風俗を描いた屏風、スペイン・ポルトガルとの貿易のための時絵と螺鈿を施した南蛮漆器など洗練されたデザインと匠の技による名品の数々を公開します。

特に、会期後半には、重要文化財「南蛮屏風」（紙本金地著色南蛮人渡来図）を特別公開します。南蛮船が港に着いた際の人々の様子が描かれた貴重な史料です。

また、天正年間の武田氏滅亡後の信濃をめぐる攻防に絡んで真田昌幸との関係がどのように変わっていったのか、秀吉の大坂城と昌幸が整備した上田城との共通点はあるのかなど、当時の情勢の一端が判る貴重な史料も展示します。

歴史的概観とあわせて、太閤秀吉の豪華絢爛な世界をご堪能ください。

大阪城・上田城
友好城郭提携20周年記念

豪華絢爛

鳳凰蒔絵刀筒 大阪城天守閣蔵



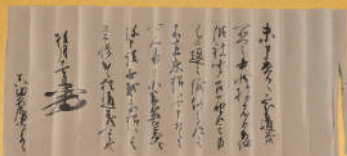
六連銭文黒塗水筒 大阪城天守閣蔵



桐文蒔絵短架 大阪城天守閣蔵



羽柴秀吉自筆書状（天正4年〔1576〕正月17日付）堀久太郎宛 大阪城天守閣蔵



【長野県宝】
羽柴秀吉書状（天正13年〔1585〕10月17日付）真田昌幸宛
真田宝物館蔵



【重要文化財】南蛮屏風
大阪城天守閣蔵

限定公開！重要文化財「南蛮屏風」8月13日〔木〕～9月6日〔日〕

中国と日本へ来航したヨーロッパ人の様子が描かれた重要文化財「南蛮屏風」を期間限定で公開します。

【関連イベント】

■ 講演会 「秀吉と大坂城」

日時：7月18日〔土〕13:30～15:30
講師：大阪城天守閣 館長 跡部信
会場：市民アトリエ・ギャラリー
定員：60名（事前申込制・先着）
参加要件：観覧券または半券の提示
申込：7月2日〔木〕9:00～7月9日〔木〕までにホームページ申込フォームから



■ ギャラリートーク

「じっくりわかる真田氏と大阪のつながり」
日時：7月24日〔金〕10:30～（40分程度）
講師：上田市立博物館 館長 山崎敦子
会場：2階展示室
参加要件：本展の当日観覧券が必要です

「金箔瓦からみた上田城と大阪城」
日時：8月7日〔金〕13:30～（40分程度）
講師：上田市櫓復元推進室 室長 和根崎剛
会場：2階展示室
参加要件：本展の当日観覧券が必要です

■ ナイトミュージアム 「真田氏の自立」

日時：8月1日〔土〕18:00～20:00 ※トークは18:30開始
講師：歴史学者・健康科学大学特任教授 平山優
会場：2階展示室
定員：30名（事前申込制・先着）
申込：7月16日〔木〕9:00～7月23日〔木〕17:00にホームページ申込フォームから
料金：1,400円



大阪城・上田城友好城郭20周年記念シンポジウム開催！

日時：9月21日〔月・祝〕
会場：サントミュージゼ 小ホール
【出演者】北川央、桜花界ほる、平山優、和根崎剛
事前申込制 詳細はホームページをご覧ください
「豪華絢爛 秀吉と桃山文化」展の半券でバレンタイルプレゼント！

開催告知「上田城サーガー 上田城と城主たち」（仮題）展

日時：9月3日〔木〕から11月10日〔火〕
会場：上田市立博物館

秀吉と桃山文化

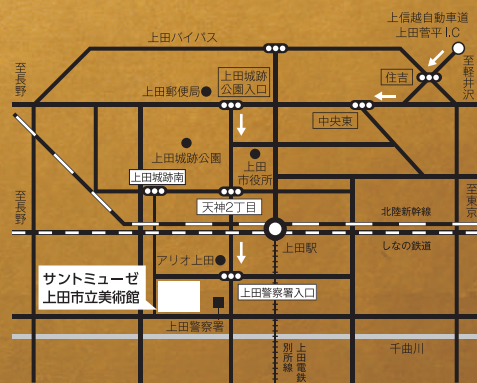
— 大阪城天守閣収蔵品選 —



大阪城 天守閣



上田城（南橋）



【アクセス】JR・しなの鉄道・上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分
上信越自動車道「上田菅平I.C.」から車で15分

サントミュージゼ
上田市立美術館 Ueda City Museum of Art

〒386-0025 長野県上田市天神3-15-15 TEL:0268-27-2300
https://www.santomyuze.com/museum/